

2025年度 JICA 国別研修「ナイジェリア北東部州復興計画策定能力強化」 横田副知事表敬訪問の実施について

表敬概要

JICA（独立行政法人国際協力機構）による、ナイジェリアの復興・開発に取り組む北東部開発委員会（NEDC）をはじめとする連邦・州政府の行政官を対象とした復興計画策定能力強化のための研修事業の実施にあたり、研修の一環として横田副知事への表敬訪問を実施します。

- | | |
|---------|--|
| 1 日 時 | 令和7年7月7日（月） 15:00～15:20 |
| 2 場 所 | 県庁北館2階 第1会議室 |
| 3 訪 問 者 | ナイジェリア連邦共和国北東部開発委員会（NEDC）、州政府、自治体関係者 12 名
JICA、ひろしま国際センター 同行者 6 名 |
| 4 次 第 | JICA 中国所長挨拶
横田副知事歓迎の挨拶
訪問団代表挨拶
歓談
記念品贈呈
記念撮影 |

※言語：英語（日本語⇄英語、逐次通訳あり）

ナイジェリア北東部地域紛争の背景

ナイジェリア北東部地域は、イスラム過激派組織ボコ・ハラムをはじめとする過激主義グループによるテロや暴力事件の影響を受けており、同地域の安定した復興・開発が阻害されてきた。

特にボルノ州、アダマワ州、ヨベ州（BAY3 州）を中心に、多くの死傷者と 200 万人を超える国内避難民が発生し、また、インフラの損傷による社会サービスの停滞、人々の生計手段の喪失、心理的なトラウマ等、様々な紛争影響課題を抱えることとなった。

近年、北東部州の治安情勢は穏やかになりつつあり、避難先から帰還する人も増加しつつあるが、他方で、気候変動に伴う災害リスクも増えており、災害による新たな避難民も発生するなど、北東部州の平和・復興には多くの課題が山積している状況にある。

ナイジェリア連邦政府は、北東部地域の復興と開発を推進するため、2017 年に新たに主導する北東部開発委員会（North-East Development Commission: NEDC）を設立した。NEDC は、連邦政府（中央）のセクター省庁や、州政府（地方）、ドナー・国際機関等による人道支援や開発協力を調整し、北東部の復興と開発を推進する中心的な役割を担う組織である。

2023 年 3 月には NEDC により「北東部安定化開発マスタープラン（North-East Stabilization and Development Masterplan, NESDMP）」が策定され、同マスタープランの実施により、北東部地域の復興・開発が進められている。

研 修 概 要

- ・日本の戦後・震災復興の経験や、行政・住民の対話・協働や、民間や市民団体との連帯による復興の取組を理解し、それぞれの業務においてナイジェリア北東部の復興に活用できる知見を習得する。
- ・事前課題として、カントリー（インセプション）レポートを作成し、国の現状を踏まえた課題・問題点を明確にし、研修を通じて得た知識を活用し、課題・問題点の解決方法を考え、研修の成果物として改善提案書（ファイナルレポート）の作成を行う。
- ・訪問予定地
戦後復興：広島県、地域振興：大崎上島町、震災復興：仙台市、東松島市、女川町

広島での主な日程

日程	内容
7/3 (木)	広島着
	オリエンテーション
7/4 (金)	日本の地方行政等講義
7/5 (土)	広島平和学習（平和記念資料館等）
	広島復興についての講義
	被爆 80 周年イベント（若者との対話）
7/6 (日)	休日
7/7 (月)	基町高層アパート視察
	広島県副知事表敬
	広島の戦後復興と平和の取組
7/8 (火)	大崎上島農業・農園視察
7/9 (水)	広島→仙台

※全研修期間：令和 7 年 7 月 2 日～7 月 16 日

